

# 政治学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
123	政治学演習 (吉野孝)	通年	3年以上：4単位	吉野 孝 政政・経演・国演

**副題**  
Subtitle 現代デモクラシーの政治過程

**授業概要**  
Course Description 現代デモクラシーは、多くの観点から見直しを迫られている。日本では「55年体制」の崩壊以降、新しい政党政治の在り方が模索され、従来の政府・行政の在り方が再検討されている（行政改革・地方分権）。実際、民主党政権の誕生によりその動きは本格化したものの、これまでのところ政権交代の効果は期待を下まわっている。また、新しい政策課題の出現とともに、住民投票やNPOなど新しい参加様式へ関心も高まっている。本演習の課題は、現代デモクラシーの政治過程についての理論と実際の研究をつうじて、現代デモクラシーの問題状況を把握しその解決策を展望することにある。

**授業の到達目標**  
Objectives 疑問を研究テーマに変換し、それを論理的・段階的に思考し、そのプロセスを長い文章で表現する能力を習得する。

**授業計画**  
Course Schedule 第1回 - 第6回：4年生の報告を聞き討論に参加。その後サブ・ゼミ（共同調査研究報告のグループ分け、各グループで構成・内容の検討（1）（2）、共同調査研究計画の概要報告）  
第7回 - 第9回：課題（作業シート）の報告と質疑応答（1回につき4・5人）  
第10回 - 第14回：共同調査研究の中間報告1 - 5（1回につき1グループ）  
第15回：個人研究テーマの発表（全員）  
第16回 - 第30回：個人研究の報告（1回につき3人）

**教科書**  
Textbook(s)

**参考文献**  
Reference Book(s)

評価方法 Evaluation	割合 (%) Percent (%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	%	
平常点評価 Class Participation	100 %	出席 / 参加 20%、発表 80%。
その他 Other	%	

**備考**  
Note 要望事項：本演習を、自分でやりたいテーマを見つけ、それに真剣に取り組む学生諸君の知的トレーニングの場としたい。これまで勉強してこなかったので、そろそろ勉強したいという者、大学院進学準備をしたい者も歓迎される。政党、選挙・投票行動などに興味をもつ履修希望者には、3年配当の政党論、政治過程論を履修することを奨める。また、履修希望者のうち政治学原論を未履修の者は、それも同時に登録・履修することが望ましい。

**関連URL**  
URLs for References